

単
元
名

～こん虫の育ち方～

見て、知って わたしの○○○

教科書出版社名 (大日本図書・光村図書出版・日本文教出版)

○ 小学校 (3) 年 教科等 (理科・国語・図画工作)

○「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

- ・昆虫の成虫は、「頭・胸・腹」の3つに分かれていることを知り、自分の興味のある昆虫を紙版画で表現することができる。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

- ・図鑑で調べるとき、「さくいん」や「もくじ」を知り、目的に応じて調べることができる。

○この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…自分が興味のある昆虫について、図鑑で調べ、必要な情報を集める。
- 整理・分析…自分が興味のある昆虫について、調べたことをプリントに書いて、整理する。
- まとめ・表現・発信…自分の興味のある昆虫を「頭・胸・腹」を意識して、紙版画にし、まわりにその昆虫について調べたこと(住処や食べ物)を絵であらわす。

○学習の展開 (全20時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印にて記入してください)

第1次 (10時間) 理科 こん虫の育ち方	・チョウの育ち方と体のつくりを知る。 ・いろいろな昆虫の体のつくりを知る。 ・トンボやバッタの育ち方を知る。
第2次 (4時間) 国語 ☆ はじめて知った ことを知らせよう	・図鑑での調べ方を知る。 ・図鑑を使って、いろいろな昆虫を調べる。 ・自分が興味のある、知らせたい昆虫を選び、図鑑を使って調べ、プリントにまとめる。
第3次 (6時間) 図工 いろいろうつして	・自分が興味のある、他の人に知らせたい昆虫の体を紙版画で表す。 ・紙版画のまわりにその昆虫の住処や食べ物などを絵で表し、その昆虫について他者に知らせる。

(本時 11 / 20時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい
 ・図鑑で調べる方法として、目次と索引があることを知り、目的に応じて使い分け、調べることができる。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. 図鑑がどんな本であるかを知る。 ・動物や植物など同じ種類のものを集めて、写真や絵で説明した本を図鑑という。	学校図書館司書と連携し、市立図書館から同じ図鑑を借りてきて1人1冊持てるように準備する。
		
図かんの使い方を知ろう		
35	2. 図鑑で昆虫が載っているページを探す。 ①昆虫の絵カード(ミヤマカワトンボ)から昆虫が載っているページをさがす。→「目次」の使い方を知る。 ②昆虫の名前カード(アカタテハ)から昆虫が載っているページを探す。→「索引」の使い方を知る。 ③「目次」と「索引」はとういうときに使うと便利かを確認し、図鑑に書かれている情報の見方を知る。 ④再度、昆虫が載っているページを探す。 ・絵カード(エンマムシ、キオビベッコウ) ・名前カード(キシタバ) ・プリント	・「何の仲間か」考えるように促す。 ・索引をつかっている児童の調べ方を全体に広げる。
5	3. 今日の授業をふりかえる。	・他の図鑑も同様の使い方ができることを確認する。

図書館活用ポイント



①はやく見つけられた児童に発表させ、全体で共有する



②索引を使って、もう一度チャレンジ



③目次、索引を使って、他の昆虫も探してみる